

20 社団法人東京都小学校 PTA 協議会

行動計画記載の内容等

1 子育てネットワークの拡大及び情報化

PTAの父親参加に関する環境整備（おやじの会活動事例紹介など）

仕事をもつ母親のPTA参加促進（全員参加のPTAをめざした情報交換）

都内61区市町村PTA組織の情報ネットワークの構築

子育てに関わるコミュニケーション機会の多様化、多層化をめざしたネットワーク推進

2 子育てに関する研修・学び合いの機会の充実促進

家庭教育学級の充実

PTAアドバイザー、子育てアドバイザーの育成及びシステム化

3 放課後の子どもたちの居場所作り

「男女平等参画のための東京都行動計画 平成 16 年度取組実績」

16 年度の具体的取組内容	実 績
<p>1 子育てネットワークの拡大及び情報化</p> <p>おやじの会発足を多くの PTA へ促す。 PTA 活動を理解してもらい活動案内を積極的に行う。</p>	<p>徐々に、おやじの会が普及している。 教育についての意見交換会や、ソフトボール大会など実施されている。 学校行事（もちつき大会や運動会、男手が必要な時）に、おやじの会のメンバーが率先して、協力を得られるようになっている。</p> <p>理解はしてもらっているものの、まだ積極的な参加・協力は乏しいため、引き続き検討していきたい。</p>
<p>2 子育てに関する研修・学び合いの機会の充実促進</p> <p>家庭教育学級の充実</p> <p>PTA アドバイザー、子育てアドバイザーの育成及びシステム化</p>	<p>工夫を凝らして、時代に添う子供の子育てや、教育について、興味を誘う講演会などを実施。</p> <p>PTA アドバイザー・子育てアドバイザーの育成・システム化については継続中。</p>
<p>3 放課後の子どもたちの居場所作り</p> <p>各学校への施設開放の呼びかけを続ける。</p>	<p>子供達の居場所作りは、区で徐々に浸透しつつある。 学校の未使用教育を利用して、昔遊びや読書、趣味的な事など実施。 地域の方々や保護者の協力を得て、サポーターとして、子供達の為に尽力してもらっている学校が増えてきた。</p>